

キャラクター名 リオン・ファウダー	プレイヤー名
----------------------	--------

種族	ミアキス	種族特徴	暗視、猫変化、獣性の発露		
生まれ	野伏	性別	男	年齢	38
冒険者Lv	15	経歴	罪を犯したことがある		
経験点	0		己に何らかの誓いを立てている (いた) 知り合いに生き返った人がある		

技	14	能力値	A-F	成長	他修正	能力値	ボーナス	技能	Lv.	技能	Lv.
		器用度	2	31		47	7	グラップラー	15		
体	8	敏捷度	8	16		38	6	スカウト	9		
		筋力	5	23		36	6	レンジャー	9		
心	3	生命力	8	14		30	5	エンハンサー	14		
		知力	17	57		77 + 2	13	アルケミスト	4		
		精神力	5	9		17	2	デーモンルーラー	15		

戦闘特技				言語			会話	読文
追加攻撃	220 p	ポーションマスター	2123 p	交易共通語		○	○	
投げ攻撃	225 p	武器習熟A/格闘	1B31 p	魔神語		○		
カウンター	2120 p	魔力撃	1B39 p	魔動機文明語		○	○	
鎧貫き	1B39 p	マルチアクション	1B39 p	魔法文明語			○	
ルーンマスター	1B34 p	ダブルキャスト	1B37 p	ミアキス語		○		
バトルマスター	3143 p	魔力撃強化	1B32 p					
トレジャーハント	2120 p	命中強化	1B32 p					
ファストアクション	2123 p	インファイト	1B36 p					
影走り	2120 p	テイルスイング	1B37 p					
治癒適性	2122 p		p					
不屈	2123 p		p					

練技/呪歌/騎芸/賦術		
キャッツアイ	ヴォーパルウェポン	
マッスルベアー	パラライズミスト	
ドラゴンテイル	クリティカルレイ	
ストロングブラッド	バークメイル	
スフィンクスノレッジ		
ジャイアントアーム		
デーモンフィンガー		
ケンタウロスレッグ		
リカバリィ		
フェンリルバイト		
タイタンフット		
トロールバイタル		
ヘルシーボディ		
ストライダーウォーク		

技能	ファイター	0				鎧と盾	必要	ランク	筋力	回避力	防護点	
	グラップラー	15	22	21	21		鎧			1	1	2
	フェンサー	0					盾					
	シューター	0					その他補正(防具習熟/回避行動 etc)					
	回避技能			グラップラー			合計値			22	4	

武器	ファイヤーグローブ+1	1H	15	2	2d+ 27	10	23	25	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
	用法		必要筋力	命中修正	命中力	C値	追加ダメージ	威力											
					2d+														
					2d+														
					2d+														

制限移動	通常移動	全力移動	回避	防護点	HP	魔法技能	Lv.	魔力	魔法技能	Lv.	魔力
3 m	40 m	120 m	2d+ 22	4	77	召異魔法	15	28			
魔物知識/弱点	先制力	生命抵抗	精神抵抗	MP							
2d+	0/X	2d+ 15	2d+ 20	2d+ 17	64						

装備品	説明	装備品	説明
頭			
耳			
顔	不敵の仮面 HPが0から1への回復時、追加で10点回復		
首	小熊の爪 マッスルベアーの効果+1		
背中	野伏の英雄のマント		
右手	グレンダールの火炎拳 1dの値だけMPを消費、火属性の魔法ダメージを受ける。		
腰	多機能真・ブラックベルト		
足			
その他	叡智の腕輪		
		熊の爪 withディスプレイ・ガジェット	マッスルベアーの効果+1
		左手 同上	[パンチ]に炎属性と目自分の追加ダメージ加算
		アルケミーキット	賦術の使用に必要

その他メモ	自動失敗
「私はね、魂を売り払ったんだよ。そう、とっくの昔にね」 「こうして笑ってでもいないと、私を君達が怖がってしまうだろうに」 「健全な精神は…健全な肉体から。それを保つために、私は何もかもを惜しまない」	チェック □□□□⑤ □□□□⑩ □□□□⑮ □□□□⑳ □□□□㉑ □□□□㉒ □□□□㉓ □□□□㉔ □□□□㉕
デュボール王国の男爵の一人。冒険者からの成り上がりであり、今も最前線で戦い続けている。 穏やかかつ聡明な笑みを浮かべた、仄かに暗い雰囲気を感じる男性だが、外的印象は然程悪くはない。 ただ、魔神使いとしての名を知られており、そういった笑みを張り付けるのは、そんな評価を拭う為とか。	
冒険者としての名声を以てその爵位を得た事もあり、決して彼をよく思わない者も少なくはない。 過去に人族を生贄にしたとか、大罪を犯して魔神に魅入られたとか、あらゆる噂が後を絶たない。 しかし、彼自身は「おやおや」と笑みを張り付けているだけであり、その真相は今現在もいっさい不明。	

